

科目名		授業形態	担当教員名	
解剖学演習Ⅰ		演習・講義	小林 正明	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間（ 1 単位）		8 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
ヒトの四肢、体幹の骨格・関節に関する基礎知識を修得することを目的とする。解剖学演習Ⅱに向けて、骨・関節を総論的に理解する。				
授業の到達目標				
個々の骨の名称や部位名を正確に列挙し、説明できる。各関節ごとの運動方向や名称を正確に列挙し、説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	総論 1 人体の区分、関節の運動方向の名称、運動面と軸			
2	総論 2 骨・関節の形状			
3	各論 上肢 骨・関節 1			
4	各論 上肢 骨・関節 2			
5	各論 下肢 骨・関節 1			
6	各論 下肢 骨・関節 2			
7	各論 体幹 骨・関節 1			
8	各論 体幹 骨・関節 2			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	60%			
レポート・課題	40%	各講義の理解の習熟度を知るために課題を出す。その提出と内容の評価する。		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
プロメテウス解剖学アトラス 解剖学総論/運動器系 第4版		坂井健雄・松村譲児 監修	医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
運動療法のための機能解剖学的触診技術 上肢／ 同 下肢・体幹		林典雄 著	メジカルビュー社	
イラスト解剖学		松村譲児	中外医学社	
自由記載				
備考				